



2025 年度
第 17 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけませんか？

1
民主党中央選挙対策委員会
傘下の体育委員会が
政策協約式で
決議



2
「スポーツインフラ拡充」
体育職能団体が
イ・ジェモン候補と
民生政策協約式



3
テコンドーコーチ暴行事件
被害女子高生、
日常復帰を
積極的に支援へ



4
「暴言・悪口波紋」
龍仁市体育会長が進退
京畿道体育会
再審で決定



5
「人権侵害」
重大な場合
指導者資格停止・取り消し
義務付けるべき



*

01 全南毎日 2025. 05. 11

民主党中央選挙対策委員会傘下の体育委員会が政策協約式で決議



共に民主党の趙ゲウオン議員(麗水乙)が共同委員長を務めた「共に民主党本
当の大韓民国中央選対委」所属の体育委員会は 10 日、国会議員会館小会議室
で政策協約式および選対委出帆対策会議を開催した。

同日の政策協約式を兼ねた発足会議には、趙議員と姜シンソン元大韓体育会副会長をはじめ、金ミンソク
首席最高委員、朴ホングン、金ギョフン、柳ドンス、姜ドクグ、林オギョン、張ギョンテ議員や李ウジョ
ン選対委文化体育委員長らが出席した。

また、大韓体育会前鎮川選手村長を務めたチャン・ジェグン首席副委員長と政策諮問団共同委員長であるチ
ョ・ヒョンジェ前文化体育観光部 2 次官をはじめ、体育委員会傘下の 12 分科代表と 18 市・道地方体育委員
会代表など 250 人余りが席を共にした。

この日の行事の始まりは障害者体育界を代表してハン・ミンス委員長とイ・ドンヒョン 2030 青年体育人代
表、リュ・ジュンヒョク老人体育委員長が代表として発表した決議文を通じて「国民皆がスポーツを通じて
健康で幸せな人生を享受できる国、その新しい大韓民国のために体育人たちが先頭に立つだろう」と誓っ
た。

チョ・ゲウオン共同委員長は「体育人は大韓民国が困難で苦しい度に国民に新しい希望と勇気と誇りを作っ
て下さった」として「大韓民国が発展するのに K-スポーツが大きな力を発揮してきたように新しい政府で
思う存分発揮してくれることを願う」と激励した。

趙委員長は「国民皆が楽しむ体育、国民皆が健康な本当の大韓民国を作るためにここにいらっしゃる体育
人の皆さんが共にして下さることを願う」と強調した。

一方、この日の政策協約では地方体育財政拡大、女性体育企業支援拡大、学校体育特別司法警察制導入、
境界性知能障害（訳注：IQ が平均より低い知能障害の診断が出ていない程度）支援拡大などの議題が議
論された。

出典：<http://www.jndn.com/article.php?aid=1746933746409227093>

02 スポーツ朝鮮 2025. 05. 08

「スポーツインフラ拡充」体育職能団体がイ・ジェミョン候補と民生政策協約式



体育分野の職能団体代表らが共に民主党選挙対策委員会職能本部が主催し
た「民生政策協約式」に参加した。

大韓スポーツ指導者協会(会長キム・ジョンゴル)、京畿団体連合会(会長イ・ソ
ンジン)、大韓民国武芸団体協議会(会長イム・ソンムク)など体育分野の職能

団体の代表らは8日午後1時30分、ソウル汝矣島の中小企業中央会 KBIZ ホールで開かれた共に民主党「民生政策協約式」でイ・ジェミョン候補と共に▶体育財政拡充を通じた体育振興およびスポーツ発展の基礎作り▶スポーツインフラ拡充、スポーツポイント制定着を通じた国民スポーツ享有の土台作り▶体育人福祉のためのための体育人共済会設立▶伝統芸能など伝統スポーツ活性化を推進した政策を推進した。

民生政策協約式は韓国外食業中央会、韓国学院総連合会、大韓医師協会、大韓看護師協会など全国23ヶ主要職能団体が分野別民生懸案を共有し、今後の大統領選挙政策と公約に反映するための実践的プラットフォームとして企画された行事で、第21代大統領選挙共に民主党イ・ジェミョン候補をはじめ、ナム・インスン、パク・ホングン職能本部長、「私たちの生涯最高の瞬間（訳注：女子ハンドボール映画）レジェンド」イム・オギョン首席副本部長、全国職能団体長および会員など1000人余りが参加した。

体育職能団体も参加し、スポーツ発展のための多様な政策を提示し、はっきりとした声を出した。カン・シンソン中央選挙対策委員会委員長、チョ・ヒョンジェ元文化体育振興公団理事長、キム・サヨプ元韓国体育産業開発代表、チュ・ジョンピョ武芸新聞代表、パク・サンヒョン元京畿道体育会事務処長、イ・ジョンヒョンK-スポーツコミュニティ代表、パク・チュンイル オンヌリススポーツ福祉社会的協同組合理事長、キム・ユテク元バスケットボール国家代表、キム・ジョンミン元バイアスロン連盟会長、アン・グニョン元アイスホッケー国家代表など体育界の関係者が参加した。この日の行事の司会を引き受けた共に民主党イム・オギョン議員（職能本部首席副本部長）は「民主党大統領選挙対策委員会との体育分野政策協約式は歴代初めてのことで、イ・ジェミョン候補の体育分野に対する関心を知ることができる」とし「スポーツが大韓民国国民の健康を守り経済成長の新しい原動力になるように共にする」という意志を伝えた。

出典：https://www.sportschosun.com/life/2025-05-08/202505080100045490006775#_enliple

03 スポーツ朝鮮 2025.05.10

「テコンドーコーチ暴行事件」被害女子高生、日常復帰を積極的に支援へ…



文化体育観光部傘下のスポーツ倫理センター（理事長パク・ジョン）が最近、体育界に衝撃と恐怖を与えたテコンドーコーチの女子高生選手暴行疑惑事件と関連して「スポーツ人権侵害事案に対してより積極的に対応し、被害者の声を代弁する」という意志を明らかにした。

スポーツ倫理センターは「その人々の罪を明らかにしてくれ」という一言と共に世を去ったトライアスロン選手の故チュ・スクヒョン事件直後「国民体育振興法第18条3」に基づき体育の公正性確保と体育人の人権保護のために2020年8月に設立された文化体育観光部傘下の独立法人で体育人の權益を代弁し保護するために体育界人権侵害およびスポーツ不正予防、スポーツ倫理確立のために多様な事業を遂行している。

スポーツ倫理センターは8日、「最近マスコミ報道を通じて浮上したテコンドーコーチの女子高生選手暴行疑惑事件と関連して、事件発生の際と同時に関係機関に申告手続き案内公文書を発送した」とし、「該当被害者側の心理的安定のために相談士を通じた相談を施行し、今後申告受付された事案に関して規定と手続きに基づき、厳正な調査を実施する予定」と明らかにした。「加害者の厳罰に終わるのではなく、被害者のための実質的な保護にも努めたい」とし、「センターは医療および相談、法律支援などを通じて2次被

害を予防し、被害者が運動をやめずに選手生活を続けられるよう、多角的な被害者支援制度を通じた日常への回復を共に助ける」と付け加えた。続いてスポーツ倫理センターは「国民体育振興法第18条4により、誰でもスポーツ不正および人権侵害を申告できる。センターはただ一人の被害者も無視せず、真に体育人を助ける機関になる」という意志と共に「申告および調査にともなう懲戒要求などの措置、被害者支援制度だけでなくセクハラ性暴行予防教育、人権保護官など多様な事業を通じて実質的な再発防止に乗り出すことができるよう努力する」と明らかにした。

一方、スポーツ倫理センターは5月、慶南一帯で進行される2025年全国少年・障害学生体育大会現場でも体育人の権益を保護し、現場中心の予防的被害者保護・支援のための「訪ねて行く権益保護活動」を運営する。16～17日に全国障害学生体育大会が開かれる金海総合運動場と24日に全国少年体育大会が開かれる昌原室内プール、25日に昌原市立テニス場で体育界人権侵害およびスポーツ不正などに対する現場相談および申告を受け、心の健康セルフトレーニング(アロマ体験)、TCI気質検査(1時間所要)、体育人権益保護キャンペーンなどを運営する予定だ。

出典：https://www.sportschosun.com/sports-news/2025-05-10/202505100100050940007907#_enliple

04 アイニュース 2025.05.08

「暴言・悪口波紋」 龍仁市体育会長が進退・・・京畿道体育会、再審で決定



「暴言と悪口」波紋を起こした龍仁市体育会長の呉グァンファンに対する去就が京畿道体育会の再審議で決定されるものと見られる。

先立って龍仁市体育会スポーツ公正委員会は先月2日、呉会長の市体育会職員に対する「悪口と暴言」など言語暴力(人権侵害)で「資格停止3ヶ月」を議決した。

8日、京畿道体育会などによると、道体育会は市体育会の呉会長に対する1審議決に対する再審議要請が受け付けられただけに、今月中に道体育会スポーツ公正委員会(以下、ス公委)を開催する計画だ。

1審議決後、被害者側は2日「資格停止懲戒をはじめ呉会長に対しては処分が必ず必要だ」という趣旨で再審要請したことが分かった。

道体育会は、呉会長と被害者側に再審議要請による公示を行い、被害者側から再審議を要請しただけに、ス公委を開き、再審案件を処理する予定だ。

道体育会の懲戒基準によると、言語暴力の場合、龍仁市体育会と同じだ。

言語暴力が偶発的で軽微な場合には「3ヶ月以上1年以下の資格停止」、常習的に行われる場合「1年以上5年以下の資格停止」を規定している。

「3ヶ月資格停止」が最小限の懲戒決定であるため、今回の再審でどんな決定が下されるか注目される。特に、今回の道体育会の再審が最終審で、道体育会は再審決定後、大韓体育会に報告することで終わるものと見られる。

今回の道体育会の開催は、呉会長が2023年6月、全羅南道麗水で行われた体育会ワークショップで日程を終えた後、打ち上げ場所に移動する途中、場所とメニューが気に入らないという理由で職員に悪口と暴言をした事案で、文化体育観光部傘下のスポーツ倫理センターが呉会長に対して懲戒を文体部に要求したことから始まった。

さらに、呉会長は昨年4月、市体育行事中に儀典の順序が気に入らないという理由で市公務員に暴言と悪口を言い、龍仁市公務員労組と該当公務員から暴言などの侮辱容疑で告訴され、現在裁判が進行中だ。今年3月には、種目団体協会の晩餐会の席で、女性協会長に「酒は、おしろいの匂いがする人が注いでこそ酒の味がする」という性差別的な発言をし、地域の女性団体から激しい辞退圧迫を受けている。被害女性協会長は呉会長を侮辱罪で告訴した。

出典：<https://www.inews24.com/view/1841760>

05 ピンポイントニュース 2025.05.04

「人権侵害」重大な場合 指導者の資格停止・取り消しを義務付けるべき

体育界の人権侵害の類型を明確に規定し、深刻な人権侵害に対しては指導者の資格を停止または取り消すよう義務付ける内容の関連法改正案が発議された

国会保健福祉委員会所属のキム・イェジ議員（国民の力、比例代表）は4日、「国民体育振興法」の一部改正法律案を代表発議したと発表した。

最近、スケートや柔道など一部の種目で性暴力、暴行、脅迫など重大な人権侵害事件が相次いで発生し、選手が運動をやめたり、極端な選択に至る事例が続いている。スポーツ倫理センターに受け付けられた人権侵害申告は2021年371件、2022年454件、2023年630件で毎年増加しているが、実質的な懲戒につながった比率は低く「軽い処罰」という批判が提起されてきた。

現行の国民体育振興法は、運動競技と訓練、体育団体運営などと関連した人権侵害行為を規制しているが、その定義が過度に包括的であるため、現場で具体的な判断と対応に困難があるという指摘が続いてきた。

これに対しキム・イェジ議員が代表発議した「国民体育振興法」の一部改正法律案は暴行、傷害、セクハラ・性暴力、差別など人権侵害行為を具体的に明示し、選手・指導者・審判・体育団体役員間で発生する性別、学歴、障害、社会的身分などを理由にした不当な差別行為を明確に規定した。

特に、特殊傷害やセクハラ・性暴行など重大な違法行為に対しては体育指導者の資格を必ず停止したり取り消すようにし、より実効性のある処罰と再発防止のための内容を含めた。

キム・イェジ議員は「体育界の人権侵害が増加しているにもかかわらず、人権侵害に対する基準が曖昧で懲戒の実効性も不足して被害が繰り返されている」とし、「人権侵害に対する明確な基準を用意し、被害が再発しないよう法案通過に最善を尽くす」と明らかにした。

出典：<https://www.pinpointnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=341251>

06 週間スポーツニュース

「学校体育施設、地域とともに」始興市管内全学校協約締結

https://www.news1.com/view/NISX20250511_0003170826

「過去最大規模」慶尚南道障害者生活体育大会、盛況裏に閉幕

<https://www.busan.com/view/busan/view.php?code=2025051113302218612>

旌善郡、「郡民の日記念体育大会」成功へ…2000人参加

<http://www.eneustoday.co.kr/news/articleView.html?idxno=2275183>

全羅南道クムナム体育大会修了

<https://daily.hankooki.com/news/articleView.html?idxno=1214281>

アン・ビョング密陽市長「密陽発展の原動力は体育」

<https://www.kukinews.com/article/view/kuk202505110036>

ビッサム分かち合い、子どもの日を迎え、救世軍ソウル厚生院で体育大会

https://www.newsis.com/view/NISX20250509_0003169171

大邱市体育会、12～13日「2025年高齢者生活体育大会」開催

<https://www.imaeil.com/page/view/2025051112570839360>

全国障害学生体育大会、13～16日慶尚南道一帯で開催

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20250509112900007?input=1195m>

チョ・ゲウオン、「ザルサニズム体育委」18市道代表政策協約

<http://www.jnilbo.com/>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援をお願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jrlfep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>